

ご挨拶

ふくちゃんの **病院よもやま話**

はじめまして。育生会横浜病院の「ふくちゃん」です。育生会に勤めて20数年、この度、広報誌のこのコーナーを託されました。次回から、院内の「あるある話」や「へーそうなんだ話」「病院ってこんな事してるんだ」「医療のしくみ」というような事をつぶやいていけたらなあと思っています。肩肘を張らずに読めるようなコラムを目指していきます。皆様の叱咤激励をお待ちしております！

**院内保育室**

うんどうかい

運動会

かけっこ  
障害物競走  
エビカニクス

日ごろの練習の成果を見て頂きました！

ハロウィン 魔女・ドラキュラ・パンプキンに大変身！

お菓子をもらって大喜び☆

**一般財団法人育生会横浜病院**

診療科目 内科・消化器内科・循環器内科・外科・消化器外科  
リハビリテーション科・婦人科・皮膚科・歯科口腔外科

併設 介護老人保健施設 ユトリアム  
介護老人福祉施設 よつば苑

休診日：日曜・祝日

〒240-0025 横浜市保土ヶ谷区狩場町200-7 TEL:045-712-9921

<http://www.ikuseikai-yokohama.com> 育生会 横浜病院 検索

〔電車・バスをご利用の方〕

- 保土ヶ谷駅（JR横須賀線）東口よりバス（約10分）【権太坂上】下車、徒歩3分
- 東戸塚駅（JR横須賀線）東口よりバス（約15分）【権太坂上】下車、徒歩2分
- 戸塚駅（JR横須賀線）東口よりバス（約30分）【権太坂上】下車、徒歩2分
- 横浜駅（各鉄道）西口よりバス（約40分）【権太坂上】下車、徒歩3分
- 井土ヶ谷駅（京浜急行線）よりバス（約15分）【児童遊園地前】下車、徒歩10分（国道1号線を保土ヶ谷方面へ）

〔お車でお越しの方〕

- 保土ヶ谷バイパス方面より  
狩場インターを出て国道1号線を右折、戸塚方面へ500m先、左。
- 首都高速3号線方面より  
永田ランプを出て保土ヶ谷橋交差点を左折、国道1号線を戸塚方面へ2キロ先、左。

「いくよこタイムズ」第4号はいかがでしたか？  
今回は「第2回育生会フェスティバル」の様子を特集しました。  
当日にいらして下さった、ごんたんの名付け親の内田玉男さんが、後日お手紙と当日のお写真を送って下さいました。内田さんはイラストレーターでいらっしゃるようで、ご自身の描かれた絵が表紙の書籍も同封されておりました。暖かい、どこかユーモアのあるような絵の数々から内田さんのお人柄が垣間見えるようで、心がほっこり致しました。  
さて、今後の本誌の連載コラムについてご紹介させていただきます。塩谷名誉院長の『癌の治療で学ぶこと』が今回から、もう一つは今号でご挨拶のみさせて頂いた『ふくちゃんの病院よもやま話』、こちらは次回から始まります。ふくちゃんとは、一体誰なのでしょう？ どうぞお楽しみに！

表彰のお花を活けて下さった写真(右内田さんのイラスト(左

ふれあい動物園

ご自由に  
お持ち下さい  
TAKE FRE

発行責任者 院長 長堀 優

# いくよこタイムズ

ごんたん

ヨーヨー  
おもちゃすくい

薬局体験

モノレール  
乗車体験

**第2回 育生会フェスティバル**  
2016.10.29(土) 開催致しました!

屋台 やきそば・カレー

屋台 綿菓子・アイス

ナース体験

ふれあい動物園

## 第2回 育生会フェスティバル

2016年10月29日(土) 開催致しました!

今年も育生会フェスティバルを開催致しました!

当日は心配されたお天気も何とか持ち、そのおかげか300人を超える方にご来場頂き、大盛況でした。

今年もオープニングでは、南中学校の生徒さんによる和太鼓を披露して頂き、華やかにスタートしました。更に、当院のモノレールに「ごんたん」と可愛い名前を付けて下さった、内田玉男様と齋藤智行様のお二人にお越し頂き、感謝の気持ちを込めて表彰式を行いました。

また今年も、昨年好評頂いた、「スタンプラリー」「薬局体験」「ナース体験」「高齢者体験」に加えて、「ふれあい動物園」を行い、ポニーなどの動物に直接触れ合える時間を設けました。

屋台では、「カレーライス」「やきそば」「アイスクリーム」「綿菓子」をご用意致しましたが、予想以上のご来場者数で早くに売り切れてしまった物もありました。

会場では、マジックや小物販売など、他の施設の方にもフェスティバルにご参加頂き、とても賑やかでした。

ご来場下さった皆様、ご協賛頂いた多数の企業の皆様、ご協力頂いた他施設の皆様、どうもありがとうございました。



→  
内  
齋  
藤  
玉  
智  
男  
行  
様



湘南電車の色合いにリニューアルしました!

旧ごんたん

新ごんたん

### 湘南電車の系譜

一般財団法人 育生会 理事長 碓井貞彦(文/写真)

湘南電車とは、東海道本線の東京から熱海・沼津の間で運転されている電車の愛称です。

その由来は1950年に登場した国鉄80系電車にさかのぼります。それまでは茶色い客車を機関車で引っ張る客車列車が主力でしたが、この80系電車の登場により、東海道線の中距離輸送は大きく変化し、現在の礎となりました。



沿線のミカンや茶畑を連想させる、緑と橙の配色は湘南色と呼ば

れるようになり、他路線に拡大していきました。また前面2枚窓の流線形の顔付きは、湘南顔と呼ばれ、全国の私鉄でも必ずこの顔の形式が存在するくらいの戦後一のデザイントレンドとなりました。

湘南電車はその後、113系・153系・165系へと発展し、普通列車および急行列車として活躍しました。現在では2006年3月113系電車の撤退をもって、湘南電車の呼称はされなくなりましたが、ステンレス車の帯の色として、今でも湘南色は継がれています。



育生会では、一般財団法人70周年・社会福祉法人20周年を記念し、東海道の権太坂の地で、今後も永く皆様に愛されたいという想いを込めて、モノレールに初代湘南電車・80系の復刻塗装を施しました。

連載1

## 癌の治療で学ぶこと

外科医として55年、手術を生業とする職業柄、多くの患者様の手術治療を行ってきました。特に癌疾患の手術では、手術術式の決定は自分の身内の手術と考えること、術後も楽しく癌を治しましょう、と加療を行って参りました。

多くの手術患者様の中には「忘れ得ぬ患者」も少なからずいらっしゃいます。小児期、癌により35年以上経過観察、治療を行っている53才の女性の方も「忘れ得ぬ患者」の1人です。

9才の時、黄疸、腹痛で受診され諸検査の結果、総胆管拡張症と診断、手術治療を行いました。先天性の総胆管拡張症として総胆管空腸吻合を行い、元気に退院しました。術後も問題なく、生活されておりました。

18才の時、黄疸と腹痛で受診され入院、諸検査で膵頭部の腫瘍を認め手術を行いました。――続く――



名誉院長 塩谷 陽介

### 医療公開講演会



11月9日(水)  
権太坂境木自治会館にて医療公開講演会を行いました。  
長堀優院長・小倉裕子主任管理栄養士がお話をさせて頂きました。



### 認知症講座



10月22日(土)  
横山医院 院長 横山 新一郎先生をお迎えし、認知症についてお話を伺いました。  
地域の方々が多数ご来院下さいました。

### メンタルヘルス研修

10月25日(火)  
当院4F大会議室にて「ストレスに向き合うセルフケア・ストレスチェック制度」について研修を行いました。



### 接遇研修

11月1日(火)  
接遇の基本や効果を学びました。



患者様と良好なコミュニケーションを取る事が出来るように研修しています。

